

令和6年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和7年1月30日（木）午後2時00分から午後4時58分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出席者 ・大津善信教育長 ・江川儀平教育長職務代理者
・永岡悦子委員 ・進藤梓委員 ・寺田三千裕委員
・事務局（小松教育次長、富永総務課長、中村学校教育課長
宮崎生涯学習課長、草野スポーツ振興課長
総務課藤田課長補佐（書記））

欠席者 なし

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取組状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

- 議案第14号 雲仙市教育委員会会議規則の一部を改正する規則について
- 議案第15号 雲仙市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針（素案）の策定について
- 議案第16号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について
（令和6年度一般会計補正予算（第7号）案について）
- 議案第17号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について
（令和7年度一般会計当初予算案について）

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和6年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長から令和6年度第9回定例会会議録署名委員に江川委員及び進藤委員を指名する。

委員

- ・資料中の雲仙市千々石第二小学校は雲仙市立千々石第二小学校ではないか。

事務局

- ・資料を訂正する。

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから、令和6年度第9回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・庁用備品（楽器）、教材備品を今の時期に発注しないといけない理由は何か。

事務局

- ・教材備品については2回目の発注であり、1回目の発注で予算の余裕ができたため、2回目を実施したものである。庁用備品（楽器）については、発注は以前に発注をしていたが、物によっては納品が遅れており今の時期になっている。

委員

- ・学校は、学期末毎に備品の整理点検を行っている。その際に新たに必要な備品などが整理され次年度予算等に反映されるものであるが、それがきちんと引継ぎができていだろうか。事務職員のみでの把握ではなく、管理職も引継ぎ・把握をするよう校長会等で指導をしてもらいたい。

委員

- ・南串第一小学校の門柱移設工事とはどのような内容か。

事務局

- ・かなり古い石で作られた門柱があり倒れそうになっていたため、撤去して、子どもたちが侵入しない場所に移設を行ったものである。

委員

- ・就学援助関係や特別支援教育就学奨励費は、家庭も非常に助かっていると思う。これ以外の支援はあるか。例えば、福祉部門で食材を各家庭に届けるなど、こういったものの情報を整理し、学校に周知していただければ、助かる家庭も増えると思う。

委員

- ・卒業式・入学式の来賓の件で、市長が出席しない学校にはメッセージを配布するとあったが、PTA会長も文書を配布するだけといったことがあると聞いた。これだと来賓あいさつを1人も行わないことがあり得る。さみしい気持ちになった。

委員

- ・二十歳のつどいは非常に素晴らしかった。挨拶をした千々石中出身の方の在学当時の校長先生の話では、塾には行かずに私立の高校を目指していた。そのため、学級担任のみならず、多くの教職員で進学をサポートをし見事に合格した。高校では生徒会の役員もしたとのことであった。
この話を聞いたときに、一部の先生だけではなく、学校が組織体としていい指導ができた素晴らしい例だと感じた。

委員

- ・南串山町荒牧尾登地区基盤整備に伴う試掘調査予定とあるが、具体的な場所はどこか。

事務局

- ・場所は後で報告する。

委員

- ・小浜体育館の駐車場について、きれいに整備されると街全体がきれいに見える。早めに整備されるよう努力していただきたい。

委員

- ・令和7年度に市民運動会が予定されているが、学校にも協力依頼があると思う。校長会にも早めに投げかけていただき、できるだけ学校に負担が掛からないよう参加の要請をしていただきたい。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・学校教育課から、公立高等学校入学者選抜、市内学校の卒業式・入学式日程について説明する。

委員

- ・都会においては、中学入試に向け3学期には小学校6年生の多くが出席しないといったことがあっているようだ。雲仙市には、小学校6年生で私立中、県立中に進学しようとしている子どもはどれぐらいいるのか。

事務局

- ・令和6年5月現在で、現在通っている中学1年生が12名いる。概ねその程度の人数であるとする。

委員

- ・私立中、県立中の入試は休日にあるのか。

事務局

- ・はい。

委員

- ・入試のために学校を休むということは無いと考えてよいか。

事務局

- ・学校からそういった相談はあっていないので、学校を休んでいることは無いと考えている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

1 議案第14号 雲仙市教育委員会会議規則の一部を改正する規則について

事務局

- ・議案資料により説明する。

委員

- ・改正案中の「事件」というものは、いわゆる不祥事など悪い事柄を指すのか。

事務局

・人事に関する事件とは人事に関するものであり、その他の事件とは人事に関するもの以外のものすべての事柄であり、必要に応じ非公開にするということである。

委員

・その他とは、組織の中での問題や施設の不具合などを指すのか。

事務局

・不具合、不祥事に限らず、議案とすべき事項のうち、例えば公開前の議案であるとか秘密にしないといけないようなものの場合に、秘密会の規定を適用したい。

事務局

・例えば、子どもたちのプライバシーにかかわるようなものも扱うこともあるため、こういった場合も秘密会にしたいと考えている。

委員

・「事件」という文言が、おおごとのように思える。

教育長

・「事件」という文言は行政用語であり、一般的に使う「事項」という意味である。

教育長

・他に意見、質問がないことから承認を宣言する。

2 議案第15号 雲仙市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針（素案）の策定について

※議案第15号は、公開前の事件であるため、雲仙市教育委員会会議規則第4条の規定により、秘密会とすることを委員に諮り、了承されたため秘密会とする。

3 議案第16号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について （令和6年度一般会計補正予算（第7号）案について）

事務局

・議案資料により説明する。

委員

・小学校施設大規模改修事業の資料中の「児童」の部分で「児童等」にした方がよい。

事務局

・資料を修正する。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから承認を宣言する。

4 議案第17号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について
(令和7年度一般会計当初予算案について)

事務局

- ・議案資料により説明する。

委員

- ・トイレの改修工事は、和式から洋式への改修か。

事務局

- ・総合計画においても、洋式化率を高めるという目標を掲げている。それに向けての改修を進めている。

委員

- ・中総体の件で、教職員の対応は振替えをとるということか。

事務局

- ・職員個別に振替えを取ることになる。

委員

- ・天正遣欧ゆかりの地交流事業の参加者は、雲仙市から1名か。

事務局

- ・資料の誤りであり、正しくは2名である。

委員

- ・中体連の送迎について、保護者には周知済みか。

事務局

- ・教育委員会として中体連事務局に携わっておらず、予算計上する際に中体連事務局に必要経費の確認を行っている。その中で、バス借り上げ料の大幅な減額がなされていた。実際の問題として、複数のクラブが同じバスで乗り合わせて送迎されており、帰りは他競技が終わるまで待たなければいけないことや経費削減といったことで、実態に沿った予算要求になっている。保護者への周知は学校から行われるものと思う。

委員

- ・中総体の送迎が無いことについて、保護者からの問い合わせに対し、教育委員会として関わっていないとか、知らないということは言えないのではないか。問い合わせがあった場合に備えておく方がよいと考える。

委員

- ・学校業務支援員配置事業は、すべての学校が欲しいわけではないか。スクールサポーターは、先生方のサポートはできないのか。

事務局

- ・スクールサポーターの要綱に、業務として「その他校長が指示するもの」とある。現実として先生の印刷物を印刷するなど、簡単な作業をしてもらっている学校もある。ただし、本来の校長指示事項の範疇を超えることをすべて認めることは難しいと思われる。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから承認を宣言する。

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和7年2月21日（金）午前10時00分から雲仙市千々石庁舎3階多目的室で開催することを確認する。

教育長

- ・他に意見、質問、報告等がないことを確認し、令和6年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。